

# 平成 28 年（2016 年）の鶴見岳・伽藍岳の火山活動

福岡管区気象台

地域火山監視・警報センター

鶴見岳・伽藍岳では火山活動に特段の変化はなく静穏な状態で経過し、噴火の兆候は認められません。

## ○噴火警報・予報及び噴火警戒レベルの状況、2016 年の発表履歴

7 月 26 日 14 時 00 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）を発表 噴火警戒レベルの運用開始
--------------------	--

## ○2016 年の活動状況

### ・噴気など表面現象の状況（図 1）

石垣監視カメラ（大分県）による遠望観測では、噴気は認められませんでした。

### ・地震や微動の発生状況（図 2、図 3、表 1）

火山性地震の年回数は 87 回で、前年（2015 年：30 回）よりも増加しました。4 月から 7 月の回数には、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」に伴う地震活動が含まれていると考えられます。また 12 月 26 日には、11 回と一時的に増加しました。

求まった震源は、鶴見岳・伽藍岳の東側の海拔下 0～2 km でした。このうち 12 月 26 日の震源は、鶴見岳の北東側の海拔 0 km 付近でした。

火山性微動は、観測されませんでした。



図 1 鶴見岳・伽藍岳 監視カメラによる鶴見岳・伽藍岳の状況  
(12 月 7 日、石垣監視カメラ（大分県）による)

この資料は福岡管区気象台ホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所、大分県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ (標高)』を使用しています (承認番号：平 26 情使、第 578 号)。

・地殻変動の状況（図 4、図 5）

GNSS<sup>1)</sup> 連続観測では、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」に伴う変動が認められますが、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

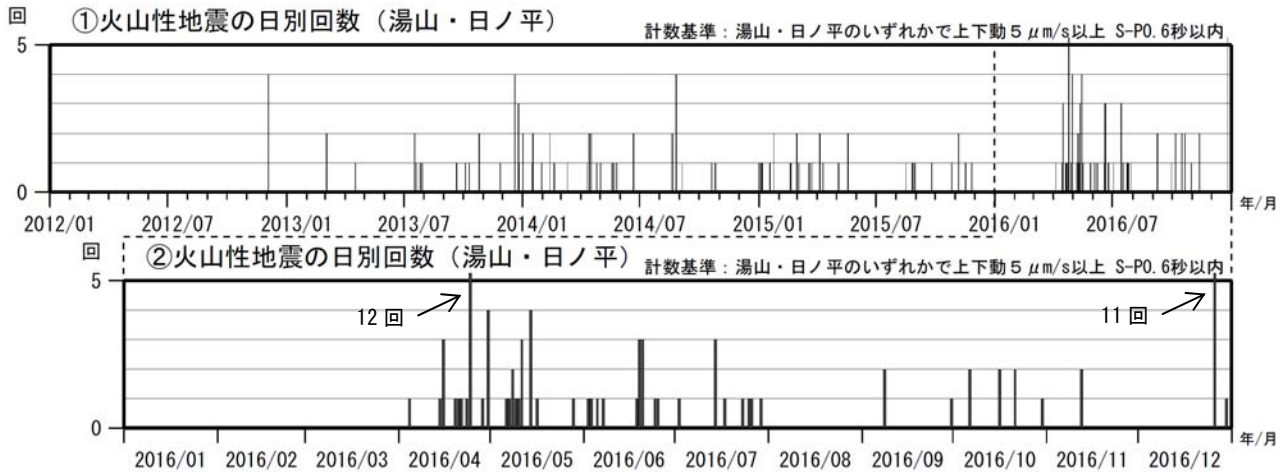


図 2 鶴見岳・伽藍岳 火山性地震の日別回数（2012 年 1 月～2016 年 12 月）

<2016 年の状況>

火山性地震の年回数は 87 回（2015 年：30 回）で、4 月から 7 月及び 12 月に一時的に増加しました。4 月から 7 月の回数には「平成 28 年（2016 年）熊本地震」に伴う地震が含まれていると考えられます。また 12 月 26 日には、11 回と一時的に増加しました。

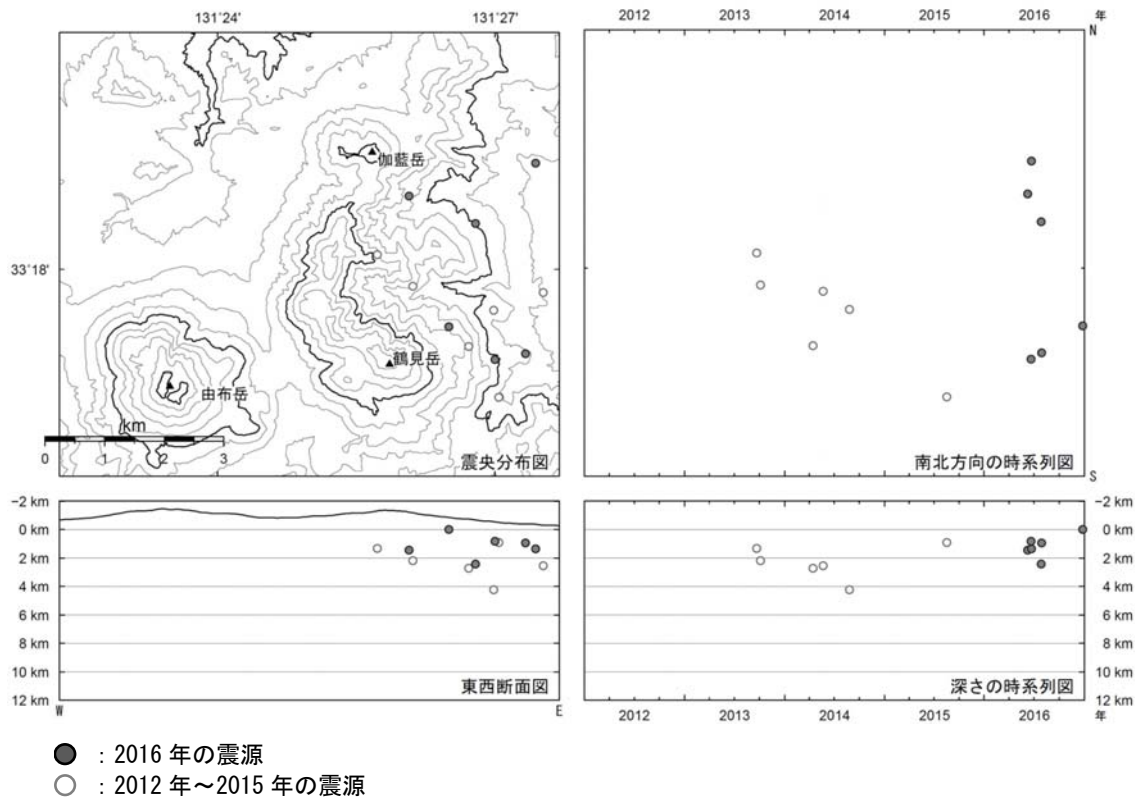


図 3 鶴見岳・伽藍岳 震源分布図（2012 年 1 月～2016 年 12 月）

<2016 年の状況>

震源は、鶴見岳・伽藍岳の東側の海拔下 0～2 km でした。このうち 12 月 26 日の震源は、鶴見岳の北東側の海拔 0 km 付近でした。

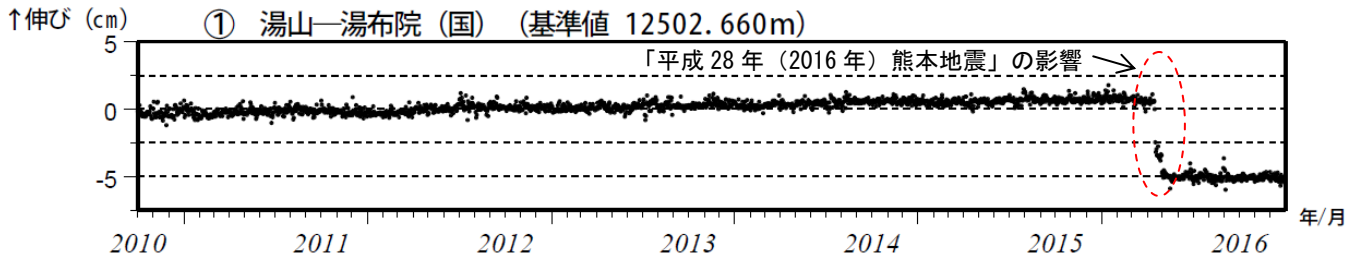


図 4 鶴見岳・伽藍岳 GNSS連続観測による基線長変化 (2010 年 10 月～2016 年 12 月)

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

この基線は図 5 の①に対応しています。

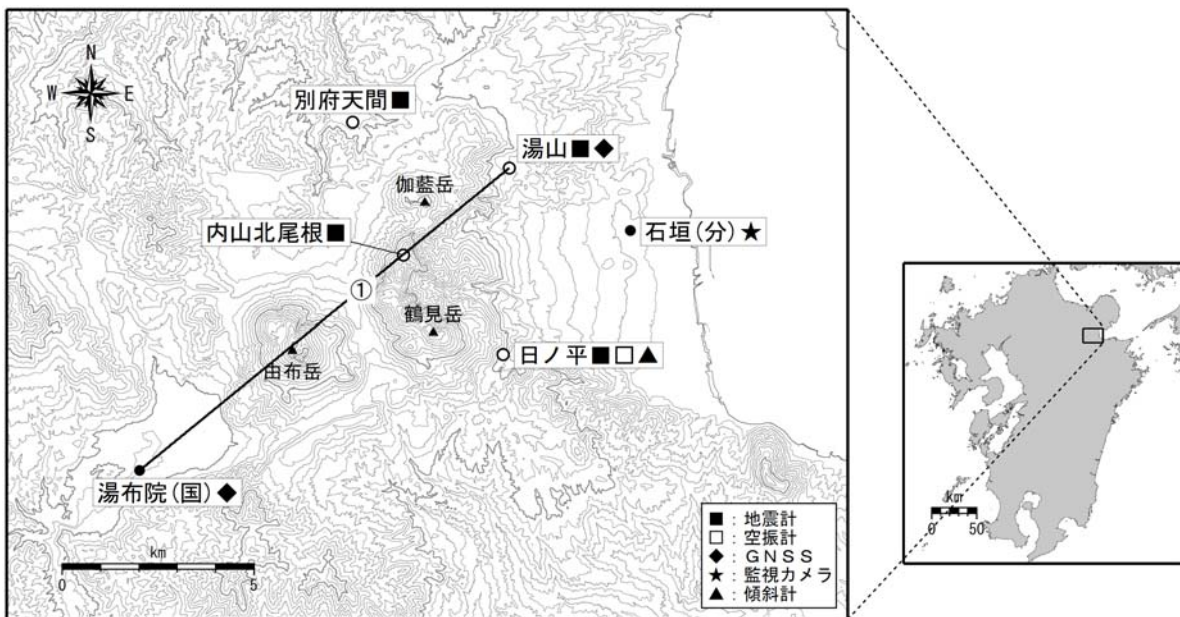


図 5 鶴見岳・伽藍岳 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国) : 国土地理院、(分) : 大分県

遠望観測点「石垣 (分)」は鶴見岳監視カメラ (大分県) を示しています。

平成 28 年 12 月 1 日から御岳南山腹観測点の地震計の運用を開始しました。

表 1 鶴見岳・伽藍岳 2016 年火山性地震日別回数

日	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
7日	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
9日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	1	4	0	3	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	12	0	1	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	11
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
30日	0	/	0	4	0	0	0	0	1	1	0	1
31日	0	/	0	/	0	/	0	0	/	0	/	0
月合計	0	0	0	26	15	13	9	0	3	7	2	12
年合計	87											

表 2 鶴見岳・伽藍岳 気象庁(火山)観測点一覧(緯度・経度は世界測地系)

測器種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始 年月	備考
		緯度 (° ' )	経度 (° ' )	標高 (m)			
地震計	湯山	33° 19.53'	131° 27.07'	398	0	2010.11.1	短周期
	日ノ平	33° 16.89'	131° 26.97'	460	0	1994.7.7	短周期
	内山北尾根	33° 18.29'	131° 25.29'	1,190	-3	2016.12.1	広帯域
空振計	日ノ平	33° 16.9'	131° 27.0'	460	2	2010.11.1	
GNSS	湯山	33° 19.5'	131° 27.1'	398	3	2010.10.1	二周波
傾斜計	日ノ平	33° 16.9'	131° 26.9'	460	-15	2016.12.1	